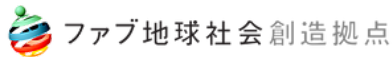


発行日：2017.06.01



未来を創造する FAB 人材発掘：ファブ 3D コンテスト

「FAB 3D CONTEST 2017」 開催のお知らせ

開催概要

昨年に引き続き、慶應義塾大学ファブ地球社会コンソーシアムでは、新しい広がりを持った 3D プリンタやデジタル工作機械など新しい技術の利活用法と、それを担う人材を発掘するためのコンテストを開催いたします。今年は、2つの部門（プロジェクトの部、作品の部）のなかに計5つのカテゴリーを設け、どんな年齢の人でも参加できるように、そして、価値観を一元化せず多様な可能性を尊重しながら募集していきます。技術と社会をつなぎ、未来を明るく、楽しく、優しくする作品の応募をお待ちしています。

応募期間：2017年8月1日 - 10月10日

2次審査及び授賞式：2017年11月23日(木・祝)

会場：東京ミッドタウン (慶應義塾大学 SFC 研究所 SFC Open Research Forum 2017)

公式サイト：www.fab3d.org

※スポンサー・協賛企業 / 協力ファブ施設募集中

各カテゴリー詳細		
プロジェクトの部	テーマ	募集対象
1. 夏休みの自由研究	観察と制作	小学生
応募文 3D プリンタを活用した自由な研究とその探求プロセスをまとめた記録を募集します。 ・国語／社会／算数／理科／体育／生活／音楽／図画工作から、自分のやりたいテーマを選ぶこと ※自由研究に必要な器具の製作、独自の観察に基づく造形、授業で困ったことを解決できる器具等		

※進め方のアドバイスを行いますので、いつでも気軽にご相談下さい。3Dプリンタの使い方、及び利用可能な施設などのサポート情報を送ります。

問い合わせ先：fab3d-contest@sfc.keio.ac.jp

応募ルール

(1)小学校に在学していること

(2)テーマを選んだ理由・研究過程(プロセス記録/観察/工夫)・完成作品をデジタルファイル(レポート、映像、3Dモデルファイルなど)で提出して下さい。

(3)家族/学校/FabLab等のサポートを得ることは自由です。

※サポートを受けた場合、サポートした人・組織等を明記して下さい。

2. 暮らしの自由研究

暮らし生活 / 改善

家族

応募文

暮らし生活を改善するアイデアを幅広く募集します。

- ・家族の誰かが困っていることを解決するアイテムなど(生活/育児/介護/知育玩具等)
- ・家族で楽しむためのアイテム、家族のために3Dプリンタを活用してつくったものなど
- ・介護する方、される方の手助けになる、3Dプリンタを活用しているアイテムなど

応募ルール

(1)1名以上の家族と協働で課題に取り組んでいること(年齢は問わない)

※遠方で暮らす家族、ペットも可能です

※制作サポートとして、他人の手を借りるのは自由

※既存のデータを加工して使うのは自由(出典を明記)

(2)fabbleを利用し、写真を掲載し制作プロセスなども明記すること

※作品データ、作品紹介動画などの掲載もあれば好ましい

(3)3Dプリンタの機種や出力方法は問わない

※WEBなどで外注することも可能

(4)3Dプリンタなどを活用し、実際にカタチにすること

※制作費は自己負担となります

(5)作品を家族と共有すること

※制作した作品の感想や贈られた感想があると好ましい

作品の部	テーマ	対象 / 備考
3.FAB 甲子園	未来の楽器	中高生
<p>応募文</p> <p>3Dプリント技術などを使って制作した、今まで誰も見たことのない「未来」を感じさせるような、新しく「カッコイイ/カワイイ」楽器を募集します。</p> <p>・パッと一目楽器を見ただけで「何これ！カッコイイ！カワイイ！」と思ってしまうような、外見（形・色・質感）をした楽器</p> <p>・素人がちょっと演奏しただけでもカッコイイ/カワイイ「響き」がする楽器</p> <p>・パフォーマーが思わず創作意欲をかき立てられるような、「カッコイイ/カワイイ演奏」を引き出してしまう楽器など</p> <p>応募ルール</p> <p>(1)楽器の制作レシピ+演奏風景（30秒以内）を収めた動画を投稿すること</p> <p>(2)「カッコイイ/カワイイ」楽器の「響き」をつくるために、3Dプリンタ以外の素材（木や金属など）を効果的に使うことも可能です</p> <p>(3)センサーや回路などを埋め込んで電子楽器をつくることも可能です</p> <p>※レーザーカッターやCNCミリングマシンなども使用して構いません</p> <p>※音が鳴る仕組みはどのようなものでも構いません</p>		
4. エンターテインメント部門	「笑」(わら)ファブ	クリエイター
<p>応募文</p> <p>3Dプリンタを駆使した何かで感情が動き、思わず笑ってしまうような、そして、見た人が真似したくなるような作品を募集します。</p> <p>・ここで定義する「笑い」は、爆笑というだけに限らず、くすっとした繊細な笑いから、ほっこりとしたほほえみまで、人間の考えうるだけの多様な種類の笑いを含みます</p> <p>※倫理的に問題のある笑いは審査対象外とします</p> <p>※今までに他のメディアではこれまで体験したことのない、はじめて感じる新しい種類の「笑い」を開拓することを期待します。</p>		

応募ルール

- (1) 写真で製造過程を fable に投稿すること。
 - (2) 完成作品の魅力が伝わるベストショットを沢山 up してください。
 - (3) プライベート、プロフェッショナル、素材問わずどんな 3D プリンタを使っても構いません
- ※塗装・仕上げ加工も積極的に可能とします。

5.デザインエンジニアリング部門

3D プリントエッグ
ドロップパッケージ

ものづくりプロ / セミプロ

応募文

3D プリンタで制作したパッケージで卵を梱包し、一番高いところから落としても壊れないものが勝ち! という明確なルールのガチンコ勝負に挑む作品を広く応募します。

- ・ 梱包から落下して壊れないところまでを示すビデオと、測定した“高さ”を応募してもらいます。第 1 次審査(会場:後日お知らせ)では、実際に同じ落下実験を行ってもらい、再現性を確認します。

応募ルール

- ・ 3D プリンタで制作したパッケージで卵を梱包し、一番高いところから落としても壊れないものが勝ち!
- ・ 梱包から落下して壊れないところまでを示すビデオと、測定した“高さ”を応募していただきます。
- ・ 第 1 次審査では、実際に同じ落下実験を行ってもらい、再現性を確認します。

応募までの 5 つのステップ

STEP1 : 応募カテゴリーを選ぶ

カテゴリー1 : 夏休みの自由研究

カテゴリー2 : 暮らしの自由研究

カテゴリー3 : FAB 甲子園

カテゴリー4 : エンターテイメント部門

カテゴリー5 : デザインエンジニアリング部門

STEP2 : 応募要項をよく読む

STEP3 : Fable の使い方を覚える / テーマに沿って作品制作!

STEP4 : Fable に作品とプロセスをアップ

STEP5 : 応募フォームに必要事項申し込み用紙データ添付送信して応募完了!

※Fable の使用方法については、本コンテストの公式 WEB サイトをご覧ください。

応募に関する共通条件

(1) 応募作品は、3D プリンタなどのデジタル工作機械を活用し制作したものに限りさせていただきます。

※ただし 3D プリンタの機種やメーカー、方式、材料は基本的に問いません。詳細については各カテゴリーによって若干の指定がありますので、カテゴリー紹介のページをご参照ください。

(2) 作品の著作権は応募者に帰属します。また、すでに発表された作品等でも構いませんが、過去に受賞歴のある作品は応募不可とします。制作費用は全てご自身でご負担ください。

(3)カテゴリー 1 を除き、応募作品の提出には、慶應義塾大学で運用している制作日誌共有システム [Fable](#) を用い、作品のみならず、そのつくりかた、3D データ、写真、映像等の「レシピ」を公開していただきます。

(4)審査については、各カテゴリーの評価基準によって評価が行われます。詳細は WEB サイトをご覧ください。

関連情報

最優秀賞（すべてのカテゴリーを総合して全体で最もすぐれた作品） 1点 賞金 10 万円（予定） + 副賞

優秀賞（各カテゴリーにおける最もすぐれた作品） 1点ずつ 賞金 5 万円（予定） + 副賞

特別賞（魅力ある作品、各カテゴリー 1点ずつ） 賞金 1 万円（予定） + 副賞

公式 WEB サイトより過去の作品もご覧いただけます

公式 WEB サイト : <https://www.fab3d.org/>

※随時情報が更新されますので、最新情報は公式 WEB サイトにてご確認ください

問い合わせ先 : fab3d-contest@sfc.keio.ac.jp

主催 : ファブ地球社会コンソーシアム